**申　立　書**

令和　　　　年　　　月　　　日

小田原市長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所有者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　この度、私が建築し、又は取得した次の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、専ら自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

1. 家屋の表示

所在地

家屋番号

1. 家屋の住居表示
2. 入居予定日　　　　　　　　　　　令和　　　　　年　　　　月　　　　日
3. 現在の家屋の処分方法等　（該当する記号に○を付けてください。）

（ア）売却する。[添付書類：売買（予約）契約書、　又は、　売買媒介契約書等の写し]

（イ）賃貸する。[添付書類：賃貸借（予約）契約書、又は、賃貸借媒介契約書等の写し]

（ウ）借家、借間、社宅、寄宿舎、寮等である。

[添付書類：現在の賃貸借契約、使用許可証、又は、家主の証明書等の写し]

（エ）親族等が居住する。[親族等の申立書]

1. 入居が登記の後になる理由　（該当する記号に○を付けてください。）

（ア）抵当権設定を急ぐため。

[添付書類：金銭消費貸借契約書、又は、代金の支払い期日の記載のある売買契約書等の写し]

（イ）その他　　＊以下にご記入ください。　[添付書類：事情を明らかにする書類の写し]

理由

　なお、証明書の交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合は、証明を取り消され税額の追徴を受けても異議ありません。